

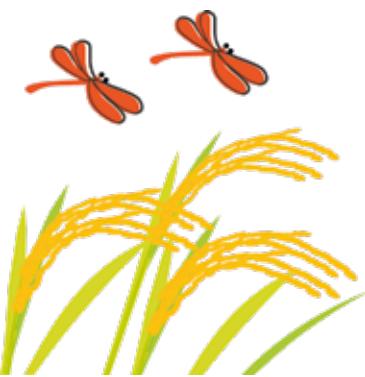


佐渡市 社 協 だ よ り



第160号

令和2年
9月10日発行



特集	2ページ
社会福祉功労者表彰	4ページ
まるっとふくし	4ページ
ボランチヤコーナー	5ページ
かんがえて応募!	7ページ
輝く島のねすみ年さん	8ページ

主な内容

編集・発行

社会福祉法人 佐渡市社会福祉協議会

佐渡市畠野甲533番地 TEL 0259-81-1155 FAX 0259-81-1156
<http://care-net.biz/15/sado-shakyo/>

つながる力を信じて



配食サービス

おはよう
コールデイサービス
センター

新型コロナウイルスの感染が広がりはじめ、日本中でマスク不足が叫ばれた時期、たくさんの方が「今、自分にできること」と布マスクを作り、届けてくださいました。それらのマスクはボランティアの方々などにお配りし、活動の場で活かされています。ボランティア活動の中でも特に「移送サービス」や「配食サービス」は「生きる」を直接支える活動で、ボランティアの皆さんは「コロナ禍においても「たすけ合ひ・さわえ合ひ」を途切れることがなくつないでください」とています。また、「おはようコール」のボランティアの皆さんも、コロナ禍によって孤独や孤立に拍車がかかる中、利用者の方とのつながりを保ち続けてくださっています。マスクに込められた『相手を想う気持ち』が人から人へとつながり、地域の仲間の暮らしと一緒に支えてくれているといふ」とば、私たち職員にとても心強く、感謝しています。

3月上旬には公民館など公の施設が臨時休館となり、それに伴って各地で開催されている地域の茶の間やいきいきサロン、社協が受託している介護予防教室などの会場休止を決めました。

再開した介護予防教室の会場では、久しぶりの参加を喜ぶ声とともに「この3ヶ月間で筋力が落ちた」という声も聞こえきました。『継続は力なり』を痛感した方が多いようです。まだしばらくはお家で過ごす時間がが多くなると思いますので、元の生活に戻つ

事業を開催する際の感染予防対策としては、例えば、もともと4地区の方を対象に開催していたものであれば1~2地区との開催に変更し、1回の参加人数を抑えていました。一人の方が参加できる回数は以前よりも減っています。また、まずは参加者の健康と安全を第一に考え、一步、また一步と踏み出しています。

緊急事態宣言の解除後には、参加人数の制限や新しい生活様式に沿った感染予防対策を徹底して再開しましたが、その後も状況に応じて再度中止したり、また再開したり…。今後も感染症の状況に合わせ、新潟県や佐渡市の判断に従いながら、臨機応変に対応を変える日々が続きそうです。

事業を開催する際の感染予防対策としては、例えば、もともと4地区の方を対象に開催していたものであれば1~2地区との開催に変更し、1回の参加人数を抑えています。一人の方が参加できる回数は以前よりも減っています。また、まずは参加者の健康と安全を第一に考え、一步、また一步と踏み出しています。



て来た時に元気な身体で楽しめるよう、ホームページ等に掲載している「おうちサロン」また元気で会わんかやーなどを活用して、頭と身体を動かしていただければと思います。

また、地域の茶の間やいきいきサロンなども、各地で少しずつ再開しています。ただ、感染予防対策として「参加者同士の距離をとって」「会話をほどこし」「飲食は控えて」とお願いせざるを得ず、「楽しみが半減…」という声も届いています。それでも、少し行きの服に着替えて外出し、地域の仲間に会って言葉を交わすという

ます。ただ、感染予防対策として「参



【1日の目安】
10回～20回 1日3セット



【1日の目安】
10秒数ながらゆっくりと5～10回繰り返す。
1日3セット



【1日の目安】
10回～20回 1日3セット



【1日の目安】
左右1分ずつ 1日3セット

ことは、私たちの心にとつて“力”になると思うのです。だからこそボランティアスタッフの皆さん、施設や事業ごとに示されている感染防止のガイドラインを守り、その上で参加者の方々にいかに楽しんでもらえるか、アイデアを出し合しながら地域の居場所を守り、つながりの維持に励んでください

ています。

私たち社協は人と人とのつながりを保ち、地域の「生きる」を支えるため、感染予防対策を徹底した上で可能な限り事業を実施していきたいと思つ

ていています。そのためには、事業に参加される皆さんや事業を利用される皆さんの協力が欠かせません。マスクの着用をはじめとした細かなお願いをさせたたまくので、少し窮屈な思いをされることは思いますが、みんなで約束を守ることによって「つながり」を守ることができます。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって変わってしまった私たちの暮らし。今も不安を拭うことはできませんが、コロナ禍で改めて感じた

「誰かを想う気持ちのあたたかさ」と「つながりの必要性」は、これから活動につなげていかなければと強く思っています。

終わりが見えない中での辛抱は苦しいものですが、「見えない」のであつて「ない」わけではない。そう信じて乗り越えていきましょう。今、一人ひとりの意識が本当に大切です。

※今号の記事は、8月25日時点の内容で作成しています。社協事業等の最新情報については、お手数ですが社協本所・各支所までお問い合わせください。

❖介護の現場から❖

ご協力お願いいたします

この家族の皆さんにも面会の制限などで不便をおかけしていますが、一丸となつて今を乗り切るため、どうぞご理解くださいますようお願いいたします。



令和2年度 社会福祉功労者表彰

佐渡市の福祉の進展に尽くされた方々を紹介します。

社会福祉事業施設・団体の役職員としての在職期間が、
役員は10年以上、職員は20年以上であり、特に功労顕著の方

打木辰巳さん



田上 たがみ
睦夫 むつお
(河原田本町) さん



◆ 本会の役員並びに評議員で10年以上勤続し、特に功労顕著の方

※佐渡市社会福祉大会での表彰を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で大会が中止となつたため
7月21日（火）に佐渡市役所畠野行政サービスセンターにて表彰式を開催しました。

かつた分、待ちに待った初めての茶話には懐かしい民話にバルーンアート、紐マジックもあり、笑いのあふれる楽しい時間となりました。



入川すずらんの会（相川）



地域の茶の間　お試し茶の
入川すずらんの会　お氣軽にお立ち
んなで集まれる場があるといいね」という
話になりました。会の名前には「たくさんの方
をつける“すずらん”のように、たくさん
の方に集まって欲しい」という想いが込め
られているそうです。新型コロナウイルス
の影響でなかなか開催することができない
みたところ、「これからもみ
間」を実施して

3月から休止して
いた介護予防教室
が、6月以降少しづつ再開し始めました。
中には休止前より多くの参加者が集
まつた会場もあり、
3密対策をとりながらも数ヶ用ぶりの再
会に笑顔がいっぱい
でした。

「久しぶりにみ
んなに会えて嬉し
い。」「ずっと家にいて身体を動かしてい
なかつたから、久しぶりに動けて気持ちが
いいよ。」と、教室の再開を心待ちにされ
ていた参加者の皆さん。これからまた仲間
と一緒に、介護予防を続けて
いきましょうね。



今月の
表紙

介護予防教室 (各地区)

各地で開催した事業や、新たに誕生した茶の間やサロンの様子をお伝えします。



7月11日㈯
畠野会場

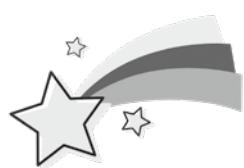


ボランティア
きつかけづくり講座

今年度は畠野地区と羽茂地区の2会場で、網戸の張替え講座を開催しました。近所同士のたすけ合いや集落センターなどの整備で、きっと役に立つことだと思います。今回も参加くださいた方が講師となって、地域の皆さんでぜひチャレンジしてみてくださいね!



7月12日㈰
羽茂会場



令和2年度
ボランティア活動に
関するアンケート結果

市内で活動しているボランティアの皆さんからアンケートにお答えいただきましたので、回答の一部を紹介します。

❖活動を通して得られたこと、感じたことを教えてください。

・利用者からの感謝の言葉、気持ちが伝わってくることです。

・ボランティアを通してふれ合う人々の人生観を聞くことができる。自分の今後の参考になります。

❖活動について、悩みや不安・疑問等があれば教えてください。

・ボランティアの高齢化がすすみ、新規のボランティアがなかなかいないことです。

・誰もが気軽にボランティアに取り組めるようになるためには、どのような取り組み(仕掛け)が必要だと思いますか?

・一人での活動はなかなか勇気が必要なので、地域の人や友達などと一緒に体験してみるといいと思います。

・各集落の公民館活動や行事などにボランティアの研修会や勉強会を取り入れてもらったりと有効だと思います。

ボランティア活動を始めてみたい方、ぜひお気軽にお問い合わせください!

あたたかひご寄付を ありがとうございます

令和2年6月16日～8月15日(受付順)

故 土屋 サチエ様(西津福浦)
紙オムツ2袋、尿とりパッド2袋

匿名 匿名
ゴム手袋4箱、除菌シート5袋、除菌スプレー5本、
詰め替え用3本 1,000円

匿名 匿名
菊池 實様 ご遺族様(西津福浦) 2万円

匿名 匿名
遠藤建設株 親和会 会長 東野 昌仁様 マスク94枚
未使用切手3,328円分、マスク67枚

匿名 匿名
山口 佐一様(真更川) 箱ティッシュ15箱

匿名 匿名
故 橋本 セツ子様(北小浦) 尿とりパッド5袋、紙パンツ2袋、
マスク132枚

郵便局設置マスク寄付箱
岩首福祉会様 タオル95枚、箱ティッシュ16箱、ハンカチタ
オル6枚、トイレットペーパー12巻

蛇ノ目 宇海様(羽茂本郷)
マスク3枚
紙オムツ3袋
10万円

匿名 匿名
故 加門 和雄様(西津夷)
四国扇株式会社 代表取締役 尾崎 孝治様
不織布マスク200枚、フェイスシールド10枚、
アマゾン小判うちわ2枚、他

石塚様(金丸地区)
5,000円



佐渡市共同募金委員会からのお知らせ

★新キヤラクター誕生★

名前大募集!

10月1日から12月31までの3ヶ月間、赤い羽根共同募金運動を実施します。皆さまのあたたかいご協力を願っています。
なお、詳細につきましては、10月9日発行の回覧文書等でお知らせいたします。

佐渡市共同募金委員会では赤い羽根の活動をもっと広く皆さんに知つていただけるように、マスコットキャラクターを作成しました。そこで、新しく誕生したこの子にぜひ素敵な名前をつけてあげてください。

採用された方には赤い羽根共同募金のオリジナルグッズをプレゼントします。ご応募お待ちしています。

性別…男の子
誕生日…10月1日
性格…優しくて友だち思い



イラストボランティア
菊池 敏さん(小木)

ハガキに新キヤラクターの名前、名前の由来(理由)、応募者の氏名(ふりがな)、住所、電話番号、年齢、赤い羽根共同募金へのご意見・ご要望などをご記入の上、左記宛先までお送りください。

*ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、景品の発送にのみ使用させていただきます。

選考後、採用された方に景品を発送するほか、1月10日発行の社協だより紙面にて決定した名前を発表します。

結果発表

締切
10月9日(金)必着

宛先

〒952-0206
佐渡市畠野甲533番地

佐渡市共同募金委員会 行

☆電話番号変更のお知らせ☆

赤泊デイサービスセンターやすらぎの電話番号が新しくなりました。今後ともよろしくお願いいたします。

新電話番号
58-7089



令和2年度 成年後見セミナー

日 時：10月6日（火）13時30分～15時10分

内 容：講演「知らないと損する成年後見制度 アレコレ活用法」

～認知症になったあとの財産管理は…？任意後見制度をご存知ですか～

場 所：金井コミュニティセンター 大集会室

問合せ：佐渡市社会福祉協議会 成年後見センター ☎81-1155

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期または中止になる可能性があります。ご了承ください。

こ	す	も	す	あ
し	み	も	か	す
じ	ん	と	き	な
さ	ん	ま	く	き
ぼ	ゆ	ず	い	り

リス ト

- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| ①きく | ②くり | ③かき | ④ゆず |
| ⑤もも | ⑥さんま | ⑦もみじ | ⑧あきなす |
| ⑨しんまい | ⑩こすもす | ⑪あかとんぼ | |

【文字さがし】

マス目の中に、秋を連想する言葉が10個隠れています。リストにある言葉のうち、マス目の中にはい言葉(1個)が今回の答えです。

※言葉の向き…たて↓、よこ→、ななめ↖↘
文字は重複して使うことができます。

やべみよう!
かんがえて応募!

【応募方法】

ハガキに問題の答えの他、必要事項を記入の上、左記宛先までお寄せください。

締切…10月9日（金）必着

※ご記入いただいた個人情報は適切に管理します。なお、当選者の発表は商品の発送をもつて代えさせていただきます。

※ご記入いただいた質問や感想を紙面やホームページに掲載させていただきます。ご了承ください。

記載内容	宛先
・問題の答え・氏名（ふりがな）・住所 ・電話番号・年齢・社協だよりへのご意見、 ご要望など	<p>〒952-0206 佐渡市畠野甲533番地 佐渡市社会福祉協議会 社協だより担当者 行</p>

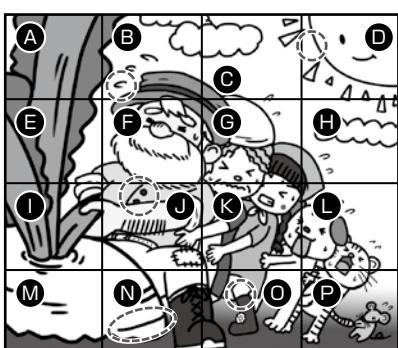
【前回の答え】

15の答えは

「B・D・J・N・O」

でした。

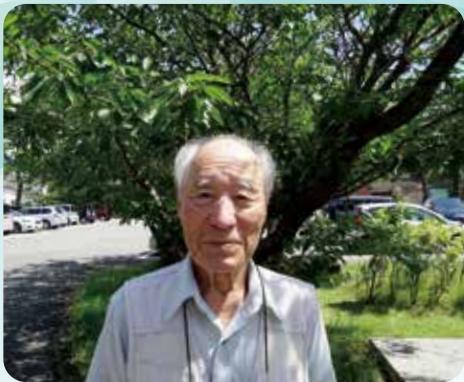
ご応募くださった皆さん、
ありがとうございました。



◎今回は正解者の中から抽選で5名様に、羽茂地区「サウスクラブ」様の「エプロン」をプレゼントいたします。
社協だよりへのご意見・ご要望などを添えて、どんどんご応募ください！

輝く島のねずみ年さん

★子年の皆さんの趣味や楽しみ、健康の秘訣を教えます★



つちや きみひろ
土屋 公啓さん 佐和田地区
昭和11年生まれ

毎日、朝夕の涼しい時に畑へ出ています。西洋野菜やコキアという花を作っていて、知り合いや近所の人不分けたりもします。また、歴史ある鶴子の山を守るため、仲間と一緒に活動してほしいものです。昔の状態に戻つていく様子が、嬉しいものです。若い人一緒に活動してほしいと思



きくち かずお
菊地 一夫さん 赤泊地区
昭和11年生まれ

一番大切にしていることは「歯」で、1日に4回は丁寧に磨いています。また、3ヶ月に1回は歯科でチェックしてもらい、今でも24本の歯が残っています。脳トレのため、般若心経を写経したり、鏡文字や左手で書いてみたり、鏡ろはやA B Cを逆から言つたりしています。指先も常に使いつつにして、折り鶴は今までに2万羽くらい折つていると思います。

★自薦他薦を問わず、元気な子年の方を募集しています。応募が集中した場合はご期待に添えないこともありますので、ご了承くださいますようお願いします。



★ホームヘルパーには、介護を必要とする人が、自宅で安全に、安心して自分らしい生活を送ることができます。がけ崩れを直したりすます。ボランティア活動を行つています。急斜面での作業は大変です。若い人は嬉しいです。若いいいと思

ヘルパーとの関わりによって、身体的にはもちろん、気持ちの面でも豊かな暮らしが叶えられます。そのためにも、本人のやる気を高めるコミュニケーションを心かけ、何気ない会話やしぐさなどから心と身体の状態を読み取るようにしています。

今回はホームヘルパー（訪問介護員）を紹介するよ。



介護の仕事には、どんな種類があるんだろ? どうしてその仕事が必要なのかな?

ケアの五輪

子ども向け企画

ごりん

